



普通科 英語コース

校区(全県一区)

目標とする進学

主な進路先

外国語学部・文学部・国際学部・法学部・経済学部など

東京外国语大・名古屋大・広島大・熊本大・佐賀大・鹿児島大・宮崎大
横浜市立大・神戸市外国语大・北九州市立大・熊本県立大
宮崎公立大・名桜大・東京女子大・津田塾大
上智大・法政大・立命館大・西南学院大
立命館アジア太平洋大など

英語を生かして
様々な分野へ

英語に興味がある人や、もっと英語を学びたいという人のためのコースです。
クラス替えがなく、3年間同じ仲間で仲良く、のびのびと英語が学べます。

特色ある取り組み① English Camp

県下からの十数名の外国語指導助手(ALT)の協力を得て、1・2年英語コース生徒が英語科職員と共に2泊3日の宿泊研修を行います。スピーチやディベート、スキット等の活動の他、ALTによる多彩なワークショップに参加して、3日間英語だけの生活を満喫します。



意欲が向上!!

嶋田 [■] [3年 井芹中出身]

3日間の宿泊研修では、日常生活で経験することのない英語だけの会話で生活します。自分の伝えたいことを、英語で表現することの難しさや楽しさを感じることができます。他にもスピーチやディベート等の活動はどれも楽しく、仲間達と協力して行うので最高の思い出になります!

Let's enjoy English!!

特色ある取り組み③ Special 授業「異文化理解」

様々な国の文化を学ぶとともに、自分の考えを英語でスピーチする方法を学びます。

特色ある取り組み② ディベート

コミュニケーション力を高める活動の一つとして、1年次後半から取り組んでいます。チーム毎に準備を進め、2年次には熊本県高校英語ディベート大会に出場します。



ディベートで英語力向上!!

米村 [■] [3年 東町中出身]

現代の社会問題などについて肯定と否定に分かれてチームを組み、英語で討論します。論題が難しく準備は大変ですが、英語力だけでなく、社会問題に関する知識やプレゼンテーション能力を身につけることができます!また、チームで協力して議論に勝つことができた時の達成感も大きく、英語を学ぶことの楽しさを再認識できます。

Let's enjoy debate!

Debate

■普通科英語コースカリキュラム

1年生	国語(4)	公民(2)	数学(6)	理科(4)	保健体育(4)	芸術(2)	英語(5)	専門英語(1)	家庭(2)	情報(1)	総合(1)	LHR(1)
2年生	国語(5)	地歴(4)	数学(6)	理科(4)	保健体育(4)	英語(5)	専門英語(2)	情報(1)	総合(1)	LHR(1)		
3年生	国語(5)	地歴・公民(8)	数学(5)	理科(4)	体育(2)	英語(5)	専門英語(2)	総合(1)	LHR(1)			

*これは現行のカリキュラムであり、平成30年度入学生については一部変更の可能性があります。



一番ヶ瀬 [■] [3年 菊水中出身]

英語コースは、英語を書く、話す、聞くといった機会がとても多いコースです。初めはうまく話せなくても、授業を重ねるごとに英語の表現力が身につきます。また、3年間を通して、個性豊かなクラスメイトと一緒に絆を築き、良い刺激を受けながら過ごすことができます。皆さんも、英語好きな仲間と楽しく学びませんか?



辻 [■] [2年 藤園中出身]

グローバル化した現代において、私は言語や文化を越え、様々な世界的問題に対応できる力を身につけなければなりません。本校の英語コースは英語を単に学習するだけでなく、実際に英語を駆使して伝える機会が数多くあります。クラスの中には、将来海外で活躍したいと考えている人もいて、良い刺激になります。皆さんも、自分の英語力を伸ばして将来の可能性を広げてみませんか。

甲斐 [■] [1年 託麻中出身]

生徒一人一人の「書く」「話す」「聞く」といった英語能力をアップさせるために、「異文化理解」という授業があります。他にも英語でのスピーチやディベートについて学ぶEnglish Campなど、本校の英語コースならではの活動がたくさんあります。皆さんも「ここでしかできないこと」を通じて叶う夢に、少しでも近づきませんか。

オーストラリア交流事業

《対象》
2年生。英語コースに限らず、全コースの生徒が対象です。
※参加を希望する生徒は申し込んでください。



Australia
Training



堀口 [■] [3年 松橋中出身]

この研修を通じ語学力が高まったのはもちろんですが、それ以上に日本とは異なる文化や習慣を肌で感じる新鮮な体験をすることができました。とりわけ感動的だったのは、ホストファミリーが普段通っている教会のミサで、讃美歌の伴奏をさせていただいたことです。音楽を通じて現地の人たちの一員になれたような気がしました。この研修は、英語の得意・不得意に関係なく、全ての一高生にぜひお勧めします。

